

京都府立医科大学附属病院で入院治療を受けられる患者様・ご家族の皆様へ

統合失調症スペクトラム障害患者の周術期精神症状悪化予測スコアリングモデルの作成と検証 臨床疫学研究へのご協力のお願い

今回、京都府立医科大学、岡山大学、関西医科大学総合医療センターが共同で手術加療を受けられた統合失調症スペクトラム障害患者様の精神症状悪化の割合と予測因子に関する疫学についての臨床研究を実施いたします。

研究の目的

統合失調症スペクトラム障害を合併した患者様において周術期に精神症状が悪化する予測スコアリングモデルを作成することによって、精神疾患の悪化リスクに関する客観的な指標を作成し、リスクに応じた医療機関や入院病棟の選択を行えることを目的としています。

研究の方法

上記3大学病院において、2017年4月1日から2022年3月31日までの間に入院され手術を受けた方のうち、一般病棟において精神科が介入した統合失調症スペクトラム障害を合併した患者様が対象となります。本調査は純粋な調査研究であり、患者様への直接的な介入や侵襲はなく、いかなる利益・不利益も生じません。また、情報はすべて匿名化され、個人が同定されることはありません。

調査する項目

年齢、性別、統合失調症罹病年数、精神科入院回数、処方薬剤、在院日数、身体疾患病名、手術内容

上記情報を本研究に用いることについて、患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。なお2025年3月31日までにまでに申し出がなかった場合には、参加を了承したものとさせていただきます。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

個人情報の取り扱いについて

患者様のカルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者様を直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者様と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者様が特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 精神医学教室 綾仁 信貴）の責任の下、厳重な管理を行い、患者様の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況について

1 研究の資金源

本研究の資金源は公益財団法人三菱財団研究助成金(202030003)、公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成金、及び教室費により実施します。

2 研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究の実施にあたり開示すべき利益相反はありません。

研究組織

研究責任者

京都府立医科大学大学院精神機能病態学 講師 綾仁 信貴

研究担当者

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 併任助教 松本 佳大

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 助教 大矢 希

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 大学院生 北岡 力

共同研究機関

岡山大学病院 助教 藤原 雅樹

関西医科大学病院 助教 船瀬 紀也

連絡先

京都府立医科大学大学院精神機能病態学

講師 綾仁 信貴 併任助教 松本 佳大

電話 : 075-251-5612 受付時間:9:00-16:00